

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院救急集中治療部に、敗血症性ショックで入院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を収集し解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。通常の診療でおこなう治療以外の検査や投薬などを行わない研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

重症敗血症性ショック患者の背景や治療実態、予後を観察する登録研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座 講師 宮本恭兵

3. 研究の目的

日本における敗血症性ショック患者に対する様々な治療実態を明らかにし、同時に患者背景や予後进行评估することで、敗血症性ショック患者の有効な治療を探索すること

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2019年7月～2022年12月に当院救命センターで敗血症性ショックのために治療を受けた18歳以上の患者

(2) 利用させて頂く情報

この研究のための試料採取はいたしません。

情報として病歴、年齢、性別、治療に際して取得した血圧や脈拍の変化、採血検査の値などを使用します。

(3) 方法

診療内で測定するデータ、検査値を登録し、集積する。治療の実際とその成績を検討し、敗血症性ショック患者に有効な治療方法を見出したり、検査や治療の実態を調査する。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座 担当医師 宮本恭兵

TEL : 073-441-0603 FAX : 073-447-2360
E-mail : gomadofu@wakayama-med.ac.jp